



「日本女性会議2020 あいち刈谷」実行委員 廣田彩友美さん(30)＝名古屋市



**明日への一票**  
19 参院選

**男女共同参画**  
全国の女性代表が一堂に集う「日本女性会議2020あいち刈谷」が来年初、刈谷市で開かれる。本業を控

**違った価値観認めて**

え、今秋ブレイブイベントを開催するなど、男女共同参画社会づくりへの機運を盛り上げる。刈谷市に本社を置く自動車関連企業で働く。ものづくり産業が集積するこの地域は、男女の役割について固定観念が強いとされ、社内課題について話し合う若手有志の勉強会に参加した際もそれを感じた。「男性もつらいのでは」。社外の価値観に触れたいと感じ、つながりを求めて女性会議に飛び込んだ。

2歳と4歳になる子どもを育て、夫が専業主夫を選択し、自身は半年の育児休暇を経て職場復帰した。変化を感じる、変わった価値観があることを認めたい」と思うようになった。

女性会議の目指す男女共同参画社会とは「多様性を認め合うこと」と。この価値観を政治家と広い世代の有識者にもっと知ってほしい。

【亀井和真】  
随時掲載

毎日新聞 (R1.7.16)

**女性会議。プレ大会開幕**  
刈谷 展示、講演で盛り上げ

来年十一月十三・十五日に刈谷市で開かれる男女共同参画がテーマの国内最大級イベント「日本女性会議2020あいち刈谷」をPRし、機運を高めるプレ大会が十五日、同市総合文化センターを主会場に始まった。十七日まで。

ギャラリーでは、夏休み中に市内の中学生から募集した男女共同参画がテーマのポスター九十八点のうち、入賞・入選作二十点を展示。写真・性的少数者(LGBT)の人が抱える困り事を紹介したり、各国の男性の家事・育児時間や女性の専任職の割合を比較したパネル展示もある。

十六日午後一時からは日本マクドナルドの女性役員が基調講演などがある。十七日は午後二時から、視覚障害があるパラ陸上選手で東京パラリンピック代表内定者の高田千明さんの講演や、元フィギュアスケート選手の小塚崇彦さんが登壇するシンポジウムを実施。いずれも無料で当日参加もできる。

女性会議は毎年場所を変えて開かれているが、今年の開催地の栃木県佐野市は、台風19号の影響で十月下旬に開く予定だった会議を中止した。(神谷慶)

中日新聞 (R1.11.16)

**スポーツ通じて 共同参画考える**  
刈谷で日本女性会議プレ大会

来年十一月開催の「日本女性会議2020あいち刈谷」のプレ大会で、男女共同参画について考えるイベント「あなたとわたしのハート」が、刈谷市若松町の市総合文化センターで十五日から二日

間、開催された。最終日の十七日にはスポーツ界で活躍する著名人による講演とシンポジウムがあった。

講演では来年の東京パラリンピックに女子走り幅跳びで出場する高田千明さんが登壇。夫でテフリンピック陸上競技選手の裕士さんが付き添い、障害者スポーツの可能性や日常生活でのエピソードを披露した。

高田千明さんは「障害者としての個性だと思ってくれ、それが大切。日本は他国よりも障害者スポーツの支援者が少ない。選手と一緒に世界を目指して、どなたか増えたい」と話した。来場者にメッセージを送った。(土屋あいら)

同会議は男女共同参画に関する国内最大級の会議。1984年に名古屋市で初めて開かれて以来、毎年、全国の主要都市で開催されている。今回の会議は、県センターなどを会場に開く2度目、通算37回目となる。基調報告や記念講演、シンポジウム、体験型見学会などを予定。全国から約2000人の参加を見込んでいる。イベント内容や協賛金の問い合わせは実行委員会事務局(0566・95・0002)。

中日新聞 (R1.11.18)

**日本女性会議 11月刈谷で**  
シンポや見学会 参加2000人見込む

男女共同参画社会の実現に向けた課題を探る「日本女性会議2020あいち刈谷」が11月、刈谷市を会場に開かれる。開催を10か月後に控え、市では会議の愛称を「Melike(ミライク)」と決定、ブレイブイベントを開いたり、企業や個人の協賛協力呼びかけたり、準備に力を入れている。

ブレイブイベントとして開かれた分科会を討議する参加者たち(昨年11月、刈谷市で)

同会議は男女共同参画に関する国内最大級の会議。1984年に名古屋市で初めて開かれて以来、毎年、全国の主要都市で開催されている。今回の会議は、県センターなどを会場に開く2度目、通算37回目となる。基調報告や記念講演、シンポジウム、体験型見学会などを予定。全国から約2000人の参加を見込んでいる。イベント内容や協賛金の問い合わせは実行委員会事務局(0566・95・0002)。

読売新聞 (R2.1.28) ※レイアウト変更





刈谷ホームニュース

東境町 刈谷市赤十字奉仕団委員長 西尾實千恵さん



赤いユニフォーム姿の西尾さん

「地域のことは地域で守る」

「地域のことは地域で守る。それが私たち奉仕団の役割です」  
今年1月に新委員長に就任。約300人の女性団員をまとめ、災害時などに必要な炊き出しや救急法などを日々勉強しています。  
婦人会で行っていた防災などの活動を受け、2005年に団体を発足。コロナ禍に見舞われる前までは年間100日ほど活動していました。「私たちは看護師ではありませんので、治療

はできませんが、三角巾を使った止血法やAED操作など、応急手当の知識を学ぶことはできます。昨年、台風19号の被害にあった栃木県佐野市へ赴き、災害復旧ボランティアに個人で参加。「被災者の方が『頑張ります』と力強く話していたことが印象的でした」  
他界した初代委員長の笠松信子さんから受け継いだ思いを胸に留めて活動しています。「笠松さんは何でも柔軟に取り入れる姿勢、活動を発信し啓発する大切さを教えてくれました」  
11月13・15日にオンラインで開催される「日本女性会議2020あいち刈谷」で、防災をテーマにした分科会にゲスト出演。「話を聞いてくださった皆さんが防災を考えていただくきっかけになるように、しっかりと務めたい」

刈谷ホームニュース (R2.10.9)

### 日本女性会議 参加募る

刈谷で13日からオンライン開催

十三、十四日はコロナ禍の中で顕在化した「働き方」「暴力」の問題をはじめ「防災」「子育て」の多様性などを語る九種の分科会がある。一部は参加者も発言できる。十四日午後四時からのエンディングで大会宣言が発表される。

参加費は一般二千人、学生無料。公式ホームページから申し込み。十五日は午前十時から申し込みは無料で視聴・参加できる特別企画「ミツノ若者会議」U-40と考える。かががえのないうたしを生きる」も開かれる。◎市市民協働課☎0566(95)0002 (神谷慶)

会議は一九八四年から毎年場所を変えて開催。今年の開催地・刈谷市では、新型コロナウイルス感染拡大で、インターネットの特設サイトを視聴する形に参加してもらったことになった。十三日午前十時半から社会学者の上野千鶴子さんが「コロナ禍とジェンダー」と題して基調講演。十四日午後一時からは国内初の骨髄バンクを立ち上げた大谷貴子さんが講演する。一時十五分からはスポーツ文化ジャーナリスト宮嶋泰子さんの講演とスポーツがテーマのパネル討論がある。

中日新聞 (R2.11.4)

### 「新しい働き方期待」

上野千鶴子さん講演 刈谷で日本女性会議

新型コロナウイルス感染拡大を受けオンラインで開催される男女共同参画イベント「日本女性会議2020あいち刈谷」(愛称「ミツノ若者会議」)が十三日に始まり、社会学者の上野千鶴子さんが「コロナ禍とジェンダー」と題して特設サイトで基調講演した。実行委と刈谷市主催で十五日までオンラインイベント、分科会、特別企画などが行われる。

上野さんは政治、経済、教育、健康の四分野のうち、日本では政治、経済で共同参画が進まないとの説明。「全非正規労働者の七割が女性。一九九〇年代の労働法制の規制緩和で多くの女性が一般職、ひいては派遣社員に置き換わったのが原因で、人為的に格差社会がつけられた」と指摘した。コロナ禍に普及したテレワークで職任一致が進む可能性に触れ「男は百パーセント生産者で女は百パーセントケアするというのがこれまでの性別役割分担だが、新しい働き方が始まる。県内の大学生や視聴者の質問にも答えた。

会議は一九八四年から毎年場所を変えて開催。昨年は栃木県佐野市で開催地だったが台風で中止となり、この日は佐野市から刈谷市へ画面上でパトンを渡す企画もあった。



講演後、大学生からの質問に答える上野さん(左上)

中日新聞 (R2.11.14)

### 「多様な生き方 尊重を」

刈谷・日本女性会議宣言

オンラインで十三日に始まった男女共同参画の催し「日本女性会議2020あいち刈谷」は十四日、多様な生き方が尊重される社会の実現などを誓う大会宣言を採択した。

職場や行政、市民がともにライフ・ワーク・バランス実現に取り組むことや、ジェンダー平等と多様な働き方が尊重される地域社会の実現に向け、世代を超えてつながり合える環境をつくることなどを宣言する内容。刈谷市の稲垣武市長が読み上げ「写真、来年の開催地の甲府市に画面上でパトンを渡した。このほか、「ライフ・ワーク・バランス」性の多様性などの分科会や記念講演もあった。

最終日の十五日は、三十年代以下の若者が抱える問題意識を語り合う「ミツノ若者会議」が開かれた。



中日新聞 (R2.11.17)



# ミライクNews

ミライクNewsは、ミライク会議学生ボランティアのうち「学生ジャーナリスト」グループのメンバーが、男女共同参画に関する身近な興味や疑問から、地元の企業やミライク会議に関わる人などを調査・取材し、刈谷市広報誌「かりや市民だより」用の記事にしたものです。学生らしい視点やアイディアによる企画を通して、幅広い世代に向けてミライク会議をPRしてくれました。

## ●学生ジャーナリストメンバー

太田 泰雅 鈴木 愛乃 鈴木 香穂 鈴木 里奈 中島 祥那 樋口 大河  
不破 周子 山本 真帆

第1号 日本女性会議 2020 あいち刈谷  
Date: March 1st, 2020

### ミライクNews Vol.1

11月に開催された日本女性会議2020あいち刈谷(ミライク会議)に向けて、学生ジャーナリストたちが取材した内容を毎月1日号に更新していきます。今回は、性差別をなくするために取り組んでいる企業や団体について取材しました。

#### 「株スギテク」

株スギテクは、女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。

株スギテクは、女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。

第2号 日本女性会議 2020 あいち刈谷  
Date: February 1st, 2020

### ミライクNews Vol.2

11月に開催された日本女性会議2020あいち刈谷(ミライク会議)に向けて、学生ジャーナリストたちが取材した内容を毎月1日号に更新していきます。今回は、性差別をなくするために取り組んでいる企業や団体について取材しました。

#### 「株スギテク」

株スギテクは、女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。

株スギテクは、女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。

第3号 日本女性会議 2020 あいち刈谷  
Date: March 1st, 2020

### ミライクNews Vol.3

11月に開催された日本女性会議2020あいち刈谷(ミライク会議)に向けて、学生ジャーナリストたちが取材した内容を毎月1日号に更新していきます。今回は、性差別をなくするために取り組んでいる企業や団体について取材しました。

#### 「株スギテク」

株スギテクは、女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。

株スギテクは、女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。

令和2年1月1日号 (Vol.1)

2月1日号 (Vol.2)

第4号 日本女性会議 2020 あいち刈谷  
Date: March 1st, 2020

### ミライクNews Vol.4

11月に開催された日本女性会議2020あいち刈谷(ミライク会議)に向けて、学生ジャーナリストたちが取材した内容を毎月1日号に更新していきます。今回は、性差別をなくするために取り組んでいる企業や団体について取材しました。

#### 「株スギテク」

株スギテクは、女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。

株スギテクは、女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。

第5号 日本女性会議 2020 あいち刈谷  
Date: April 1st, 2020

### ミライクNews Vol.5

11月に開催された日本女性会議2020あいち刈谷(ミライク会議)に向けて、学生ジャーナリストたちが取材した内容を毎月1日号に更新していきます。今回は、性差別をなくするために取り組んでいる企業や団体について取材しました。

#### 「株スギテク」

株スギテクは、女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。

株スギテクは、女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。

第6号 日本女性会議 2020 あいち刈谷  
Date: April 1st, 2020

### ミライクNews Vol.6

11月に開催された日本女性会議2020あいち刈谷(ミライク会議)に向けて、学生ジャーナリストたちが取材した内容を毎月1日号に更新していきます。今回は、性差別をなくするために取り組んでいる企業や団体について取材しました。

#### 「株スギテク」

株スギテクは、女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。

株スギテクは、女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。女性社員が活躍しやすい環境づくりを推進している企業です。

3月1日号 (Vol.3)

4月1日号 (番外編)

### ミライクNews vol.4

11月に開催される日本女性会議2020あいち刈谷(ミライク会議)に向けて、学生ジャーナリストと市民記者が合同で行っています。今回は、学生ジャーナリストと市民記者のポスター大会を開催する予定です。

#### 学生ジャーナリスト × サポーター 座談会

座談会では、学生ジャーナリストと市民記者の両方から、ミライク会議に向けての活動や、学生ジャーナリストの役割について話し合いました。

座談会には、学生ジャーナリストの代表として、久保田千尋さん(刈谷市立女子大学)と、市民記者の代表として、佐藤美穂さん(刈谷市)が参加しました。

座談会の模様は、ミライクNews vol.4に掲載されています。

この紙では、ミライク会議に参加して一緒に考えましょう!

5月1日号 (Vol.4)

### ミライクNews vol.5

11月に開催される日本女性会議2020あいち刈谷(ミライク会議)に向けて、学生ジャーナリストと市民記者が合同で行っています。今回は、学生ジャーナリストと市民記者のポスター大会を開催する予定です。

#### 学生ジャーナリストの活動

学生ジャーナリストは、ミライク会議に向けて、様々な活動を行っています。その中でも、ポスター大会の開催が大きな活動の一つです。

ポスター大会では、学生ジャーナリストが作成したポスターを展示し、市民記者と対話を行いました。

この紙では、学生ジャーナリストの活動について詳しく紹介しています。

この紙では、ミライク会議に参加して一緒に考えましょう!

6月1日号 (Vol.5)

### ミライクNews vol.6

11月に開催される日本女性会議2020あいち刈谷(ミライク会議)に向けて、学生ジャーナリストと市民記者が合同で行っています。今回は、学生ジャーナリストと市民記者のポスター大会を開催する予定です。

#### ミライク会議公式SNSで152人に参加しています!

ミライク会議の公式SNSは、152人に参加しています。これは、ミライク会議の公式SNSがスタートしてからの参加者数です。

参加者の中には、学生ジャーナリストだけでなく、市民記者や一般市民の方も含まれています。

この紙では、ミライク会議の公式SNSについて詳しく紹介しています。

この紙では、ミライク会議に参加して一緒に考えましょう!

7月1日号 (Vol.6)

### ミライクNews vol.7

11月に開催される日本女性会議2020あいち刈谷(ミライク会議)に向けて、学生ジャーナリストと市民記者が合同で行っています。今回は、学生ジャーナリストと市民記者のポスター大会を開催する予定です。

#### 身近な地域でつながろう!

災害時の安全を守るためには、身近な地域でつながることが大切です。地域住民と協力して、災害時の対応力を高めることが重要です。

#### 皆で協力しよう!

災害時には、皆で協力することが大切です。地域住民と協力して、災害時の対応力を高めることが重要です。

#### だれでもできる!

災害時の対応力は、だれでも身につけることができます。地域住民と協力して、災害時の対応力を高めることが重要です。

この紙では、災害時の対応力について詳しく紹介しています。

この紙では、ミライク会議に参加して一緒に考えましょう!

8月1日号 (Vol.7)

### ミライクNews vol.8

11月に開催される日本女性会議2020あいち刈谷(ミライク会議)に向けて、学生ジャーナリストと市民記者が合同で行っています。今回は、学生ジャーナリストと市民記者のポスター大会を開催する予定です。

#### 家族時間をもっと楽しく

家族時間をもっと楽しく過ごすためには、コミュニケーションが大切です。家族と協力して、家族時間を充実させることが重要です。

#### 子どもたちと触れ合う時間

子どもたちと触れ合う時間は、子どもたちの成長にとって大切です。子どもたちと協力して、子どもたちの成長をサポートすることが重要です。

この紙では、家族時間と子どもたちとの触れ合いについて詳しく紹介しています。

この紙では、ミライク会議に参加して一緒に考えましょう!

9月1日号 (Vol.8)

### ミライクNews vol.9

11月に開催される日本女性会議2020あいち刈谷(ミライク会議)に向けて、学生ジャーナリストと市民記者が合同で行っています。今回は、学生ジャーナリストと市民記者のポスター大会を開催する予定です。

#### 女性ができること

女性には、様々なことができるがあります。女性と協力して、社会の発展に貢献することが重要です。

#### 外国人のための

外国人のために、様々なことができるがあります。外国人と協力して、外国人の生活をサポートすることが重要です。

この紙では、女性と外国人の活躍について詳しく紹介しています。

この紙では、ミライク会議に参加して一緒に考えましょう!

10月1日号 (Vol.9)

### ミライクNews vol.10

11月に開催される日本女性会議2020あいち刈谷(ミライク会議)に向けて、学生ジャーナリストと市民記者が合同で行っています。今回は、学生ジャーナリストと市民記者のポスター大会を開催する予定です。

#### クロスワード

クロスワードパズルは、脳を鍛えるのに効果的です。クロスワードパズルを解くことで、脳力が高まります。

この紙では、クロスワードパズルについて詳しく紹介しています。

この紙では、ミライク会議に参加して一緒に考えましょう!

11月1日号 (Vol.10)

### ミライクNews vol.11

11月に開催される日本女性会議2020あいち刈谷(ミライク会議)に向けて、学生ジャーナリストと市民記者が合同で行っています。今回は、学生ジャーナリストと市民記者のポスター大会を開催する予定です。

#### 学生ジャーナリストからのひとことコメント

学生ジャーナリストからは、様々なコメントが寄せられています。学生ジャーナリストの活動について、詳しく紹介しています。

この紙では、学生ジャーナリストのコメントについて詳しく紹介しています。

この紙では、ミライク会議に参加して一緒に考えましょう!

12月1日号 (Vol.11)